



2026 年 9 月 14 日

各 位

会 社 名 ポ ー ル ト ウ ウ イ ン
ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 橘 鉄 平
(コード：3657、東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 CFO 山 内 城 治
(Email：ir@ptw.inc)

第 2 四半期（中間期）連結業績予想値と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月 17 日に公表いたしました 2027 年 1 月期の第 2 四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2027 年 1 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想値と実績との差異

(2026 年 2 月 1 日～2026 年 7 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想（A）	21,691	304	230	△174	△4 円 94 銭
今回実績（B）	23,025	829	996	432	12 円 22 銭
増減額（B－A）	1,334	525	766	606	
増減率（％）	6.2%	173.0%	333.2%	－%	
（ご参考） 前期中間期実績 (2026 年 1 月期中間期)	24,674	△206	△481	△392	△11 円 10 銭

（差異の理由）

当社は、当期を再成長期の初年度と位置付け、前期までに実施した事業再編等による収益性改善効果の顕在化を図るとともに、最終利益の黒字転換に向けて事業活動を推進しております。当第 2 四半期（中間期）においては、採算性の観点から 2025 年 6 月に撤退を決定したメディア・コンテンツ業務の減収影響があったものの、主力事業への経営資源の集中により収益性は大幅に改善いたしました。

また、国内外で展開するゲーム関連サービスについては、競合他社からのシェア獲得に加え、市場環境の活況を背景として堅調に推移し、売上高及び営業利益は当初予想を上回る結果となりました。特に第 2 四半期の 3 ヶ月間においては、第 1 四半期と比較して売上高は微増に留まる一方、営業利益は 2 倍超へ拡大する等、収益性改善の成果が顕著に表れております。

さらに、為替相場が当期業績予想の前提と異なる水準で推移したことから、為替差益を計上いたしました。これらの結果、当初予想では親会社株主に帰属する中間純損失を見込んでおりましたが、中間純利益を計上するに至り、業績予想を上回る結果となりました。

以 上